

令和2年度 事業計画及び収支予算書

令和2年4月 1日から
令和3年3月31日まで

公益財団法人 兵庫県体育協会

は じ め に

令和2年度は、「2020 東京オリンピック・パラリンピック」が開催されますが、本県においては、これまで「未来のスーパーアスリート支援事業」等において、多くのトップアスリートを育成してまいりました。本県ゆかりの多くの選手達が、この晴れの舞台で活躍することを期待しています。

また、「ワールドマスタースゲームズ 2021 関西」について、引き続き積極的に参画するとともに、その契機により設立された「関西スポーツ振興推進協議会」へも参画し、関西におけるスポーツ振興の発展に寄与していきます。

さらに、「スポーツ立県ひょうご」の実現に向け、「兵庫県スポーツ推進計画」の最終目標値（令和3年度）を見据え、新規・拡充事業として、「ふるさと選手活用促進プロジェクト」や「アスリートサポート事業」等を県内競技団体と連携しながら実施し、競技スポーツ・地域スポーツの一層の推進に取り組むほか、学校給食等を通じた児童・生徒の健全育成を図るなど引き続き、以下の5本柱の事業に重点的に取り組んでいきます。

また、新年度においては本協会が創立90周年を迎えるにあたり、記念事業として、記念講演や特別表彰事業等を実施します。

1 県民スポーツの普及・振興

スポーツ指導者の養成、加盟団体と連携したスポーツ大会等の開催、総合型地域スポーツクラブへの支援など、県民総スポーツを目指した取組みを推進する。

2 スポーツ少年団事業の推進

スポーツ少年団活動の一層の活性化を図り、青少年の健全育成に寄与する。

3 競技力の向上

トップレベルの選手の育成・強化、ジュニア選手の発掘・育成に取り組み、高い競技水準の維持・向上に努め、国民体育大会での継続的な入賞を目指すとともに、国際大会等で活躍できるアスリートを育成する。

4 学校給食の充実・食育支援事業の推進

安全・安心な学校給食用物資を提供するとともに、地産地消を含めた食育支援に積極的に取り組む。

5 体育・スポーツ施設の管理運営

安定した経営基盤のもと、各施設の特色や県民の健康志向の高まりを踏まえた多彩な講座等を開設し、利用者への利益還元型の運営を目指す。

I 令和2年度の重点施策

1 競技力の向上－選手育成・強化対策、選手サポート事業－

(1) 国体天皇杯8位以内入賞

新 ア ふるさと選手活用促進プロジェクト

県外へ進学または就職した「国民体育大会ふるさと選手制度」対象の有望選手を支援することにより、本県からの国体出場を促し、入賞拡大を図る。

- ・対象 ふるさと制度適用対象で、競技団体と調整のうえ決定した選手
- ・内容 本県で実施する強化合宿等に係る経費の一部を補助

【国民体育大会ふるさと選手制度】(第74回国民体育大会実施要項より抜粋)

(1) 成年種別年齢域の選手は、～中略～ 下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。

ア 居住地を示す現住所

イ 勤務地

ウ ふるさと

(2) 「ふるさと」とは、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地

イ 団体競技強化プロジェクト

団体競技において得点が期待できる競技種別を指定し、重点強化を図る。

(2) トップアスリート選手育成・強化対策

未来のスーパーアスリート支援事業〔2019年度支援選手数 18 競技団体 60 名〕

拡 (3) アスリートサポート事業

ア アスリート応援事業～ひょうごアスリート応援団～

本県ゆかりの元トップアスリートやオリンピック等による人材リストを整備し、本協会の選手育成・強化対策事業等のほか、競技団体や市町体協等の事業に活用することにより、選手育成や競技力向上を図る。

時 期	項 目	内 容
令和2年 3月～	人材リスト 作成	県体協事業の趣旨や謝金支出基準等の条件を了解し、登録を承諾した元トップアスリート等のリストを作成
令和2年 6月～	イベント等 実施	県体協事業の講師やパネリストとして登録メンバーを招聘 ＜活用予定事業＞ ・チーム兵庫プロジェクト・1会議 ・競技力向上研修会 ・ひょうごジュニアスポーツアカデミー
	活動領域の 拡大	広報等による「ひょうごアスリート応援団」の活用促進 登録メンバーの拡充を推進 ＜活用事業例＞ ・競技団体が実施する選手強化・育成事業 ・市町体育協会等が実施するスポーツ関連事業

イ アスリート就職サポート事業

本県での就職と競技活動の継続を希望するアスリートや指導者を支援するため、県内企業との交流イベントを開催する。

時 期	項 目	内 容	
令和2年 4月～	企画及び 参加者調整	・ 交流イベントの企画立案 ・ 参加アスリートや指導者について競技団体と調整 ・ 経済団体等の協力を得て参加企業を調整	
実施時期 未定 (夏～秋)	イベント 実施	【ひょうごアスリートキャリアフォーラム（案）】	
		プログラム	内 容
		セミナー	・ アスリート採用企業による事例紹介 ・ 元トップアスリートによる講演
		トークセッション	・ パネルディスカッション ・ グループトーク
		アピールセッション	・ 参加企業及びアスリート紹介 ・ アスリートによるプレゼンテーション ・ 企業によるPRブース
イベント 終了後	今後の 活動方針の 検討	・ 競技団体アンケート等によりイベントの成果を検証 ・ 参加企業アンケート等により意見徴収 ・ 無料職業紹介所開設の必要性等について検討	

2 県民総スポーツを目指した取組みの推進

新

(1) 第 24 回日韓青少年夏季スポーツ交流(受入) (JSP0 受託事業) の実施

日韓両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツの振興を図る。

期 間：8/16～8/22(7 日間) 受入地：姫路市、明石市、加古川市、三木市

対象者：小学生 5.6 年生男女、中学生男女、指導者等 合計 218 名

対象競技：サッカー、バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン(5 競技)

拡

(2) ワールドマスターズゲームズ 2021 関西への協力・支援

ワールドマスターズゲームズ(WMG)2021 関西への参加促進

(ア) 兵庫県実行委員会への参画

ラジオ番組による P R など、広報・開催準備等を加速するため実行委員会への協力を実施

(イ) 県内で開催される競技への支援

県内開催される競技団体、市町体育協会と連携し、選手やボランティア等で多くの方が大会に参加されるよう機運醸成に取り組む。

県開催種目

競技種目	開催市町
カヌー(ボロ)	宍粟市
オリエンテering(フォレスト)	養父市、神河町、香美町
射撃(クレ)	(岡山県岡山市)
水泳(飛込)	神戸市
水泳(水球)	尼崎市
水泳(アーティスティックスイミング)	
テコンドー	姫路市
テニス	三木市、加西市
バレーボール(ビーチ)	南あわじ市

神戸市開催種目

競技種目
陸上競技(競歩)
野球(硬式野球)
バスケットボール
オリエンテering(スプリント)
水泳(競泳)
卓球

(ウ) 県外で開催される競技への県民の参加促進

県外で開催される競技についても、県加盟団体と連携し広報を図る。

3 ラジオ番組における広報活動

拡

兵庫県(地域創生課)がメインスポンサーであるラジオ番組において、兵庫県ゆかりのオリンピック等との対談や、当協会のPR、ワールドマスタースゲームズ 2021 関西をはじめとするスポーツの話題のインフォーマーシャル等を実施し、県内外のスポーツ情報を広く発信する。

- (1) 番組名 MBSラジオ
「大畑大介の“ひょうご五国”へLet'sトライ」
- (2) 放送時期 毎週日曜日 21時から 30分番組
- (3) 放送回数 年間52回
- (4) 放送内容 ①当協会のクレジット読み
②当協会の訴求内容に応じて、出演者がPRを実施
③各種事業の取材、放送

4 創立90周年記念事業

新

本協会は、昭和5年に高橋守男知事を会長に創立し、令和2年で90周年を迎える。その間、第2次世界大戦、財団法人化、阪神・淡路大震災、(財)兵庫県健康教育公社との統合、及び公益法人化等、様々な試練と変遷を経る中であって、本県の体育・スポーツの振興に多大な役割を果たすとともに、平成18年の「のじぎく兵庫国体」で男女総合優勝を果たすなど、競技力の向上に目覚ましい成果をあげてきた。

そこで、この90周年の節目に、本協会の発展を祝うとともに、100周年に向け今後一層の努力を続けることを内外に広くアピールするために、記念事業を実施する。

(1) 記念式典

実施日：12/5

場 所：式典「兵庫県公館」 祝賀会「神仙閣」

参加者：約300名

日本スポーツ協会、近畿ブロック体育・スポーツ協会、県議会、加盟団体等

①記念特別表彰事業

表 彰 名：（公財）兵庫県体育協会創立 90 周年記念特別表彰

内 容：特別優秀指導者（選手）賞、特別体育功労賞

②記念講演事業

講 演 名：（公財）兵庫県体育協会創立 90 周年記念講演等

講 師：橋本 聖子 氏

東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当
女性活躍担当

内閣府特命担当大臣（男女共同参画）

(2) 記念誌発刊事業

発刊時期：3/31

内 容：体育協会 90 年のあゆみ【2011～2020 年】

様 式：A 4 版 約 280 ページ

発刊部数：1,000 冊

II 事業体系図及び事業別概要

1 事業体系図

i 県民スポーツの普及・振興

- 1 県民スポーツ普及・振興事業
 - (1) 市町スポーツ振興補助事業
 - (2) 兵庫県民体育大会
 - (3) 国際交流事業
 - (4) 総合型地域スポーツクラブ支援事業
 - (5) 体育功労者等の表彰事業
 - (6) 広報事業
 - (7) 兵庫県中学校体育連盟振興補助事業
 - (8) 生涯スポーツ県民ふれあい大会補助事業
- 2 スポーツ指導者養成事業
 - (1) 日本スポーツ協会公認コーチ1・コーチ2養成講習会
 - (2) 日本スポーツ協会公認スポーツリーダー養成講習会
 - (3) 兵庫県スポーツ指導者研修会
- 3 創立90周年記念事業
 - (1) 記念式典
 - ① 記念特別表彰事業
 - ② 記念講演事業
 - (2) 記念誌発刊事業

ii スポーツ少年団事業の推進

- 1 スポーツ少年団事業
 - (1) 各種大会開催事業
 - (2) 指導者等養成事業
 - (3) 国際交流事業
 - (4) 表彰事業
 - (5) 各種大会派遣事業
 - (6) 市町スポーツ少年団補助事業

iii 競技力の向上

- 1 国民体育大会派遣事業
 - (1) 第75回国民体育大会・第76回国民体育大会冬季大会派遣事業
- 2 選手育成・強化対策事業
 - (1) 組織充実・強化事業
 - (2) 指導者養成事業
 - (3) 選手強化・育成事業
 - (4) 選手サポート事業

iv 学校給食の充実・食育支援事業の推進

- 1 学校給食・食育支援事業
 - (1) 学校給食用物資の供給事業
 - (2) 食育支援事業

v 体育・スポーツ施設の管理運営

- 1 公の施設の管理運営事業
 - (1) 兵庫県立海洋体育館管理運営事業
 - (2) 兵庫県立円山川公苑管理運営事業
 - (3) ウインク武道館（兵庫県立武道館）管理運営事業
 - (4) 兵庫県立弓道場管理運営事業
- 2 健康増進施設の管理運営事業
 - (1) 兵庫県天王ダムスポーツガーデン管理運営事業

2 事業別概要

i 県民スポーツの普及・振興

1 県民スポーツ普及・振興事業

県民総スポーツを目指し、県民の体育・スポーツに対する理解と関心を深め、その実践を促進するため、各種スポーツ事業等を実施する。

(1) 市町スポーツ振興補助事業

市町体育協会が開催するスポーツ・レクリエーション事業等に補助を行う。

対 象：市町体育協会

実施時期：4月～3月

場 所：各市町

(2) 兵庫県民体育大会

加盟競技団体の参加による総合開会式と各競技別大会を開催する。

ア 総合開会式

対 象：加盟競技団体

実施時期：5/10

場 所：明石公園きしろスタジアム(陸上競技場)

イ 各競技別大会

対 象：加盟競技団体

実施時期：4月～3月

場 所：県内各地

(3) 国際交流事業

ア 国際スポーツ交流事業 地域交流推進事業(JSP0受託事業)

韓国・中国・ロシアとスポーツを通じて国際親善交流(受入・派遣)を行う。

対 象：市町体育協会 等

実施時期・場所：未定

イ ワールドマスターズゲームズ2021関西

ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催に向けて、兵庫県実行委員会に参画する。

実施時期：2021/5/14～5/30(17日間)

場 所：9府県(近畿2府4県、鳥取県、徳島県、福井県)

実施競技：35競技59種目

ウ 第24回日韓青少年夏季スポーツ交流(JSP0受託事業)

韓国とスポーツを通じて国際親善交流(受入・派遣)を行う。

① 派遣期間：8/8～8/14(7日間)

派遣地：大韓民国 全羅北道

対象者：小学生5.6年生男女、中学生男女、指導者等 合計100名

対象競技：サッカー、バレーボール(2競技)

新

② 受入期間：8/16～8/22(7日間)(再掲)

受入地：姫路市、明石市、加古川市、三木市

対象者：小学生5.6年生男女、中学生男女、指導者等 合計218名

対象競技：サッカー、バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン(5競技)

(4) 総合型地域スポーツクラブ支援事業(ひょうご広域スポーツセンター)

子どもから高齢者まで幅広い年齢層の住民が、身近な体育施設などを活用し、様々なスポーツを楽しむことのできる地域住民の自主運営による総合型地域スポーツクラブを支援する。

事業名	対象	実施時期	場所
全県スポーツサミット	全クラブ	12/12	県立淡路文化会館
全県スポーツ大会	各地区代表等	6月～3月	神戸しあわせの村他
クラブマネジメント研修会	希望者	10月～11月(予定)	県民会館(予定)
クラブアドバイザー配置事業	—	通年	広域SC(県体協)
スポーツ情報の提供	—	通年	広域SC(県体協)

(5) 体育功労者等の表彰事業

県内の体育功労者・指導者・選手等を表彰する。

事業名	対象	実施時期	場所
兵庫県体育協会表彰	体育功労者・優秀選手等	2月	神戸常盤アリーナ(予定)

(6) 広報事業

当協会の事業概要、国民体育大会情報などを広報し、スポーツの推進を図る。

ア パンフレット(広報紙)の発行

広報紙名	配布先	発行部数	発行時期
Team Hyogo 2020	関係団体等	900部	6月

拡 イ ラジオ番組における広報活動(再掲)

兵庫県(地域創生課)がメインスポンサーであるラジオ番組において、兵庫県ゆかりのオリンピック選手等との対談や、当協会のPR、ワールドマスターズゲームズ2021関西をはじめとするスポーツの話題のインフォマーシャル等を実施し、県内外のスポーツ情報を広く発信する。

番組名	放送時期	放送回数	放送内容
MBSラジオ 「大畑大介の“ひょうご五国”へLet'sトライ」	毎週日曜日 21時～30分番組	年間52回	①当協会のクレジット読み ②当協会からの訴求内容に応じて、出演者がPRを実施 ③各種事業の取材、放送

(7) 兵庫県中学校体育連盟振興補助事業

中学校の体育・スポーツの振興を図るため、県中学校体育連盟が主催する総合体育大会及び新人種目別大会の開催を補助する。

対象：兵庫県中学校体育連盟

実施時期：総合体育大会(18競技)7月～1月、新人種目別大会(16競技)8月～12月

場所：県内各地

(8) 生涯スポーツ県民ふれあい大会補助事業

ペタンク、グラウンド・ゴルフ等のニュースポーツを中心とした競技大会の開催に補助を行う。

対象：兵庫県生涯スポーツ連合

実施時期：11/22

場所：しあわせの村

2 スポーツ指導者養成事業

公認スポーツ指導者資格の取得を促進するとともに、その資質の向上を図るため、日本スポーツ協会公認コーチ1・コーチ2養成講習会や指導者研修会等を実施する。

(1) 日本スポーツ協会公認コーチ1・コーチ2養成講習会(JSP0受託事業)

競技別指導員等の資格取得のための講習会を開催する。

対象：実施競技団体指導者

実施時期：6月～1月

場所：未定

(2) 日本スポーツ協会公認スポーツリーダー養成講習会

公認スポーツリーダー資格取得のための講習会を開催する。

対 象：公認コーチ養成講習会受講希望者、地域のスポーツクラブ等指導者

実施時期：5/23～5/24

場 所：兵庫県民会館

(3) 兵庫県スポーツ指導者研修会(JSP0受託事業)

公認スポーツ指導者等を対象に研修・講演会等の資格更新講習会を開催する。

対 象：日本スポーツ協会公認スポーツ指導者、兵庫県スポーツ少年団指導者、
ひょうごスポーツクラブリーダー講習会修了者、各スポーツ指導者

実施時期：7/25、1/23

場 所：兵庫県民会館

3 創立90周年記念事業（再掲）

新

本協会は、昭和5年に高橋守男知事を会長に創立し、令和2年で90周年を迎える。その間、第2次世界大戦、財団法人化、阪神・淡路大震災、(財)兵庫県健康教育公社との統合、及び公益法人化等、様々な試練と変遷を経る中において、本県の体育・スポーツの振興に多大な役割を果たすとともに、平成18年の「のじぎく兵庫国体」で男女総合優勝を果たすなど、競技力の向上に目覚ましい成果をあげてきた。

そこで、この90周年の節目に、本協会の発展を祝うとともに、100周年に向け今後一層の努力を続けることを内外に広くアピールするために、記念事業を実施する。

(1) 記念式典

実施時期：12/5

場 所：式典「兵庫県公館」 祝賀会「神仙閣」

① 記念特別表彰事業

表 彰 名：(公財)兵庫県体育協会創立90周年記念特別表彰

内 容：特別優秀指導者(選手)賞、特別体育功労賞

② 記念講演事業

講 演 名：(公財)兵庫県体育協会創立90周年記念講演等

(2) 記念誌発刊事業

発刊時期：3/31

内 容：体育協会90年のあゆみ【2011～2020年】

様 式：A4版 約280ページ

発刊部数：1,000冊

ii スポーツ少年団事業の推進

1 スポーツ少年団事業

次代を担う健全なこころとからだをもった青少年の育成に資するため、スポーツ少年団の育成及びその活性化を図るとともに、各種大会・講習会等の開催及び派遣等の事業を実施する。

(1) 各種大会開催事業

ア 青少年の健全育成と生涯スポーツの基礎を身に付けるため、各種スポーツ大会を開催する。

事 業 名	対 象	実施時期	場 所
県スポーツ少年大会	団員・リーダー	7/23～7/25	県立南但馬自然学校
県総合競技大会	団員	11月～12月	ウインク武道館他
県競技別交歓大会	団員	5月～2月	県内各地

事業名	対象	実施時期	場所
近畿ブロックスポーツ少年団 サッカー交流大会	団員	10/31～11/1	ダイセル播磨光都サッカー場

(2) 指導者等養成事業

質の高い指導者やリーダーを養成・育成するため、講習会等を実施する。

事業名	対象	実施時期	場所
スタートコーチ(スポーツ少年団) 養成講習会	指導者	11/7、11/8	兵庫県民会館
		1/23、1/24	兵庫県民会館
ジュニア・リーダー養成講習会	団員・リーダー	12/19～12/20	県立嬉野台生涯教育センター
リーダー会育成事業	リーダー会員	4月～3月	兵庫県民会館他

(3) 国際交流事業

日本・ドイツ両国間で指導者・団員の国際交流を実施し、互いの国際理解を深める。

事業名		対象	実施時期	場所
日独スポーツ少年団 同時交流事業	派遣	指導者・団員	7/27～8/6	ドイツ連邦共和国

(4) 表彰事業

スポーツ少年団の育成に功績のあった市町及び指導者を表彰する。

事業名	対象	実施時期	場所
日本スポーツ少年団顕彰事業	市町・指導者	12/13	ウインク武道館他
県スポーツ少年団功労者表彰	指導者		

(5) 各種大会派遣事業(一部JSP0補助事業)

各種スポーツ大会等に指導者や団員を派遣する。

事業名	対象	実施時期	場所
全国スポーツ少年大会	指導者・団員	7/31～8/3	静岡県
近畿スポーツ少年大会	指導者・団員	8/7～8/9	奈良県
全国競技別交流大会	団員	8月、3月	岩手県他
近畿競技別交流大会	団員	6月～2月	京都府他
近畿リーダー研究大会	指導者・リーダー	9/5～9/6	滋賀県
ジュニアスポーツフォーラム	指導者	6/28	東京都
シニア・リーダースクール	リーダー	9/19～9/22	静岡県

(6) 市町スポーツ少年団補助事業

市町スポーツ少年団活動の活性化を図るため、交流会・研修会等の実施を支援する。

事業名	対象	実施時期
市町スポーツ少年団活動補助事業	団員、指導者または育成母集団	5月～3月

iii 競技力の向上

1 国民体育大会派遣事業

国民体育大会に本県選手団を派遣する。

国民体育大会派遣事業(県補助事業)

事業名	対象	実施時期	場所
第75回 近畿ブロック大会	31競技	6/20～8/30	滋賀県他

事業名		対象	実施時期	場所
第75回	燃ゆる感動かごしま国体	4競技	9/12～9/20	鹿児島市他(水泳・ボート・バレーボール・体操)
		34競技	10/3～10/13	鹿児島市他
第76回	ブロック予選会	1競技	11/28～12/6	滋賀県立アイスアリーナ(アイスホッケー)
	冬季大会	2競技	1/27～1/31	名古屋市他(スケート・アイスホッケー)
		1競技	2/18～2/21	秋田県花輪スキー場他(スキー)

2 選手育成・強化対策事業

選手の育成・強化、指導者養成等に取り組み、高い競技水準の維持・一層の向上に努めるとともに、国民体育大会での継続的な入賞を目指す。

(1) 組織充実・強化事業(県補助事業)

事業名	対象	実施時期	内容
競技力向上推進委員会	国体参加競技団体	11月	強化対策事業の検討等(野村競技力向上委員長他、委員13名)
事務担当者会議	国体参加競技団体	6月 3月	強化対策事業の説明等

(2) 指導者養成事業(県補助事業)

事業名	対象	実施時期	内容
公認コーチ養成講習会等派遣	各競技団体指導者	4月～3月	中央競技団体等による講習会への派遣
チーム兵庫プロジェクト・1会議	国体各種別監督等	6月 9月 3月	国体戦略会議等 (内容：アンチ・ドーピング研修、国体に向けた戦略について、指導者養成等)
競技力向上研修会 (創立90周年記念事業)	加盟団体関係者	12月	講演会 国体顕彰等
スポーツ指導者海外派遣	各競技団体指導者	4月～3月	指導者を海外へ派遣

(3) 選手強化・育成事業(県補助事業)

ア 選手強化事業

事業名	対象	実施時期	内容
強化合宿・練習	競技団体	4月～3月	国体候補選手を対象として、強化合宿・練習等を行い、国体候補選手の重点強化を図る
強化選手指定			各競技団体から推薦された、国体で活躍が期待される選手を指定し、重点強化を図る
団体競技強化プロジェクト			国体団体競技において得点が期待できる競技種別を指定し、重点強化を図る
強化運動部・チーム指定			国体において、兵庫県代表として活躍が期待できる運動部及びチーム等を指定し、重点強化を図る
県外優秀選手及びチーム招待			選手、運動部・チーム等を重点強化するため、県外の優秀選手・チームを計画的に招待強化を図る

新

事業名	対象	実施時期	内容
指導者招聘	競技団体	4月～3月	豊富な知識や経験がある優秀な指導者を招聘し競技力の飛躍的な向上を図る
国体支援コーチ派遣			国体強化に携わる指導者を国体及びブロック大会に派遣し、指導の充実を図る
ドクター・トレーナー等派遣			ドクター又はトレーナー等を招聘し、選手の体調管理、アスリートとしての体力づくり・強化を図る
スーパーアスリート養成事業			オリンピックをはじめとする国際大会等で将来活躍が期待できる選手の養成を図る
医・科学サポート事業			スーパーアスリート養成に必要な医・科学的サポート
ふるさと選手活用促進プロジェクト（再掲）			国体ふるさと制度対象の有望選手を支援することにより、国体出場を促し、入賞拡大を図る

イ 選手育成事業

事業名	対象	実施時期	内容
スーパージュニア育成塾	競技団体	4月～3月	ジュニア選手の強化合宿・練習
ジュニア層を対象としたトップアスリート等による特別強化事業			有望な中学生を対象に、トップアスリート等を講師に迎えた集中的なレッスン
ジュニアスポーツ教室			ジュニア選手の育成教室
ゴールデンエイジ・プロジェクト			競技者の底辺拡大、才能ある選手の発掘
・子どもスポーツ体験教室 ・オリンピック選手等によるスポーツ教室 ・ひょうごジュニアスポーツアカデミー			
拠点化推進事業			拠点地域におけるジュニア育成
リトライ・スポーツ・プロジェクト			競技体験会やトライアウトの開催

ウ 各種団体補助事業

事業名	対象	実施時期	内容
各種大会補助	16競技団体	4月～3月	大会開催費補助
中学校体育連盟強化事業	県中学校体育連盟		指導者研修費等補助
高等学校体育連盟運動部選手強化・育成事業	県高等学校体育連盟		指導者研修・選手派遣・選手強化費等補助

(4) 選手サポート事業

ア 国体選手サポート事業（県補助事業・JSP0受託事業）

事業名	対象	実施時期	内容
国体選手の医・科学支援等	国体選手	4月～3月	健康調査と二次検診
アンチ・ドーピング研修会	加盟団体	6/13	国体に向けたアンチ・ドーピング留意点等の研修
選手支援	国体候補選手	5月～3月	施設利用補助

イ アスリートサポート事業（再掲）

① ひょうごアスリート応援事業

本県ゆかりの元トップアスリートやオリンピック等による人材リストを整備し、本協会の選手育成・強化対策事業等のほか、競技団体や市町体協等の事業に活用することにより選手育成や競技力向上を図る。

② ひょうごアスリート就職サポート事業

本県での就職と競技活動の継続を希望するアスリートや指導者を支援するため、県内企業との交流イベントを開催する。

iv 学校給食の充実・食育支援事業の推進

1 学校給食・食育支援事業

学校給食を行う学校及び学校給食共同調理場等に対し、安全で良質な学校給食用物資を安定的に供給する。

また、学校給食を通して、地産地消の取組を含めた食育支援を積極的に行うため、各種講習会、体験学習会等の事業を実施する。

(1) 学校給食用物資の供給事業

①基本物資

中学校給食の開始を予定している市町に対して、積極的に米等の供給増大を働きかけていく。

②一般物資

市町等から当センターに対して期待する役割や要望(兵庫県内産食品の取扱い、食物アレルギー対応食品の取扱い等)を踏まえながら、更なる効率化を図るため、取扱商品の見直しや一般物資に係る業務全般(普及・受注・仕入・倉庫・配送)の在り方について、引き続き検討を進めていく。

ア 安全で良質な物資の供給

・各種検査の実施

区 分		実 施 検 査
基本物資	米(玄米・精米・米飯)	残留農薬検査、カドミウム分析、品位分析、鮮度判定、成分分析、DNA鑑定、細菌検査(炊飯工場)、異物検査等
	小麦(小麦粉・パン)	残留農薬検査、細菌検査(パン工場)、異物検査等
一般物資		残留農薬検査、細菌検査、放射性物質検査、食物アレルギー検査、異物検査等

・物資加工工場の現地調査

衛生管理調査、原材料の産地確認等を実施する。

イ 地場産物の供給

地場産物の供給に努める。

(2) 食育支援事業

食育の担い手である栄養教諭の専門的知識を深める講習会の開催、児童・生徒を対象とした食に関する体験学習の実施など、地産地消の促進を含めた各種食育支援事業を実施する。

ア 研修会・講習会等の実施

事 業 名		対 象	実施時期
地域の特色を生かした食育推進事業	食育講演会	学校管理職、教諭、学校栄養職員等	8月(2回)
	食育推進校指定及び学校給食実践研究大会	7校	通年
栄養教諭実務研修会		栄養教諭・学校栄養職員等	11月
食に関する指導研修会		経験年数5年未満の臨時講師(栄養担当)等	12月、1月(2回)
学校給食衛生管理推進研修会		学校給食調理従事者及び栄養教諭等	7月～8月(5回)

事業名	対象	実施時期
学校給食用製パン・炊飯委託工場衛生管理研修会	県下製パン・炊飯工場代表者及び従業員	7月～8月(3回)
学校給食関係者衛生管理等・調理講習会	栄養教諭・学校栄養職員等	7月(2回)
学校給食用コッペパン品質審査会	県下製パン工場	10月
学校給食用製パン・炊飯委託工場衛生管理委託事業	県下製パン・炊飯工場	4月～3月(8工場)
学校給食用物資研究会(展示会)	学校給食関係者	8月(2回)
肢体不自由教育給食関係者調理・摂食支援講習会	特別支援学校に勤務する栄養教諭等	7月
共同調理場所長研究会	共同調理場所長等	8月

イ 体験学習会の推進

事業名	対象	実施時期
魚講習会	児童・生徒、教諭等	6月～1月(32回)
竹輪を作ろう!講習会	児童・生徒、教諭等	6月～2月(25回)
ごはん塾	児童・生徒、教諭、保護者	6月～2月(3回)
パン作り教室	児童、教諭等	9月、12月、2月(3回)
手作り豆腐講習会	児童・生徒、教諭等	1月、2月(2回)
みそ作り教室	児童・生徒、教諭等	6月～2月(5回)
県産品を使用した親子料理教室	児童・生徒とその保護者	6月～2月(6回)
地引き網漁業体験	児童とその保護者	10月
県立武道館との連携による食育学習会	施設利用者	1月

新

ウ 普及・啓発

事業名	事業内容
給食だよりの発行(年3回)	物資情報、検査情報、講習会情報等の紹介
食育指導教材等の貸出	給食レプリカ、ビデオ、図書等の無料貸出
学校給食研究事業補助	県下の学校給食研究団体への補助

エ 地産地消の推進

- ・県産米の確保
- ・県産小麦の普及と使用拡大
- ・県立高校等との連携

県下の県立農業高校等と連携し、県産品を活用した学校給食メニューの開発や生産・収穫した農畜産物及び加工品を学校給食に活用する。

Ⅴ 体育・スポーツ施設の管理運営

1 公の施設の管理運営事業

兵庫県が設置した体育・スポーツ施設の指定管理者として、その設置目的を達成するため、県民の生涯スポーツ、生涯学習、健康志向の高まり等を踏まえた各種事業を実施する。

また、円山川公苑及びウイंक武道館については、次期指定管理施設の応募に向けて、諸準備を進める。

[受託施設]

兵庫県立海洋体育館	(所在地：芦屋市浜風町)	[R2.4～R7.3]
兵庫県立円山川公苑	(所在地：豊岡市小島)	[H28.4～R3.3]
ウイंक武道館	(所在地：姫路市西延末)	[H28.4～R3.3]
兵庫県立弓道場	(所在地：明石市明石公園)	[H28.4～R3.3]

(1) 兵庫県立海洋体育館管理運営事業

海洋スポーツの振興を通じ、青少年の健全育成、県民の健康づくりの推進に寄与するため、各種スポーツ教室等を実施する。

ア 指導者養成研修

事業名		対象・定員	実施時期
マリンスポーツ研修	カヌー	学校・社会体育関係者 在職期間が10年に達した教員等15人	8月
	ヨット	学校・社会体育関係者 在職期間が10年に達した教員等10人	8月

イ スポーツ教室・講習会

事業名	対象・定員	実施時期
ヨット理論	高校生以上 各20人程度	5月～6月(3回)
初心者ヨット実技	高校生以上 各5人	5月～7月(5期)
ステップアップヨット	初心者ヨット実技修了者 各5人	6月～8月(3回)
アドバンスヨット	初級者高校生以上 各3人	7月～8月(2回)
初心者カヌー	中学生以上 20人	7月(1回)
ソロチャレンジヨット	ヨットスクール受講者 各5人	7月～8月(2回)
ウィークデイヨット	高校生以上	5月～10月(随時)
ホリデイヨット	高校生以上	5月～10月(随時)
トライアルヨット・カヌー	高校生以上	6月～9月(随時)
シニアヨット・カヌー	60歳以上	6月～9月(随時)
ファミリーカヌー	親子(小学3年生以上) 30人	8月(1回)
ファミリーヨット	親子ペア(小学3年生以上)	6月～9月(随時)
ジュニアヨット	小学5年生～中学生	6月～9月(随時)
ジュニアカヌー	小学3年生～中学生	6月～9月(随時)

ウ 大会・イベント等

事業名		対象・定員	実施時期
海洋体育館フェスティバル 「海体祭」	カヌー無料体験DAY	海洋体育館利用者、地域住民等	7月
	ヨット無料体験DAY	海洋体育館利用者、地域住民等	8月
	海洋体育館ヨットレース	海洋体育館利用者、置艇者	10月
カヌー環境学習 親子体験教室		小学3年生～中学生と保護者 30人	6月
新	カヌーアスロン大会	海洋体育館利用者、地域住民等	5月
はなまるカヌースクール		不登校の児童・生徒 50人	随時
ヨットレースミニミニ講習会		海洋体育館利用者、置艇者 20人	10月
地域特別支援学校サポート事業		特別支援学校指導者及び生徒	随時
新	食育支援事業	海洋体育館利用者、地域住民等	随時

エ 令和2年度利用見込人員(延人員)

貸艇利用	10,000人
置艇利用	42,000人
研修室等	15,700人

教室受講者等	300人
合 計	68,000人

(2) 兵庫県立円山川公苑管理運営事業

兵庫県北部の文化・スポーツ活動の総合施設として、県民の文化の高揚、健康の増進、地域創生に貢献するため、地域の関係団体と連携し、文化、スポーツ、レクリエーションに関する企画を実施する。

ア 美術展覧会

展 覧 会 名	開催時期
写真・但馬四季物語「一期一会」	4/25～7/5
クラシック・モダン・アートな家具 草分みのる展	7/18～10/18
2020コレクション展	10/31～1/17
全但高等学校美術連盟展	2/5～3/3

イ 美術講座

事 業 名	対 象 ・ 定 員	実施時期
デッサン教室	一般12人・小学4年生～中学生12人	9月～3月(2期) 4月～3月(2期)
日本画教室	一般 12人	4月～3月(2期)

ウ スポーツ教室等

事業名		対象・定員	実施時期
JRCA公認円山川カヌースクール		小学生～大人 各10人	4月～11月
水辺で遊ぶ・カヌーお手軽体験コース		4歳児～大人 各10人	4月～11月
円山川・楽々浦カヌーツアー		小学生～大人 各10人	4月～11月(3期)
愛犬と一緒に楽しむカヌースクール		小学生～大人 各10人	4月～11月(1期)
目標！クロール25m教室(シーズン会員)		小学生 20人	7月～8月
シロクマスケート教室(シーズン会員)		年長児～中学生 30人	11月～3月
ペンギンスケート教室		年長児～中学生 各期15人	12月～2月(4期)
1Dayスケート教室		年長児以上 各期10人	12月～2月(4期)
スポーツキッズ	小学生コース	小学1年生～4年生 各期20人	4月～12月(2期)
	幼児コース	年中・年長児 各期10人	4月～11月(2期)
インラインスケートレッスン付シーズン会員		希望者	4月～11月
インラインスケートシーズン会員		希望者	4月～11月

エ 大会・イベント等

事 業 名	対 象 ・ 定 員	実施時期
円山川カヌー体験Day	希望者	4月～11月(5期)
円山川公苑自然学校カヌー・カッター体験プログラム	小学校自然学校団体	4月～11月
カヌーグループアクティビティ(団体体験プログラム)	10人以上のグループ(小学生以上)	4月～11月
2020チャレンジカヌーin円山川	障がいのある方、カヌーサポートが出来る方 60人	5月～10月
川旅2020	カヤック経験者(小学4年生以上) 100人	6月

事業名	対象・定員	実施時期
スケートリンク・オープニングフェスティバル	希望者	11月
スケートリンク・レディースデイイベント	女性(高校生以上)	12月～3月
スケートリンク・クリスマスデイイベント	希望者	12月
第29回公苑カップ 但馬少年サッカー大会	但馬内少年サッカーチーム	11月
第28回公苑カップ 兵庫Jrアイスホッケー大会	県内アイスホッケーチーム	12月
スポーツコート個人・専用利用	希望者	4月～11月
円山川公苑サポーターズクラブ	希望者	通年
クラブの育成(アイスホッケークラブ・カヌークラブ)	希望者	通年
1Dayパスポート	小学生以上	通年

オ 令和2年度利用見込人員(延人数)

個人利用	47,000人
専用利用	29,000人
企画展覧会	15,500人
教室受講者等	8,000人
その他	500人
合 計	100,000人

(3) ウィンク武道館管理運営事業

武道の振興を通じ、青少年をはじめ広く県民の心身の健全な発達に寄与するため、各種武道教室等を実施する。

ア 武道講座(県民道場)

事業名	対象・定員	実施時期
柔道入門	5歳以上 20人	4月～6月(1期)
柔道教室	小学3年生以上 各期10人	4月～3月(4期)
剣道入門	5歳以上 各期20人	4月～3月(4期)
剣道教室	小学3年生以上 各期20人	4月～3月(4期)
女性剣道教室	女性 各期20人	4月～3月(4期)
剣道高段位取得対策講座	一般 35人	4月～3月(1回)
剣道稽古会	小学3年生以上～一般	4月～3月(計24回実施)
弓道入門	中学生以上 各期20人	4月～6月 10月～12月 (2期)
弓道教室	中学生以上 各期20人	4月～3月(4期)
居合道教室	高校生以上 10人	4月～9月(2期)
日本拳法教室	5歳以上 10人	1月～3月(1期)
テコンドー教室	5歳以上 10人	4月～6月(1期)
なぎなた教室	5歳以上 各期10人	4月～3月(4期)
空手道教室	5歳以上 各期10人	4月～3月(4期)
合気道教室	5歳以上 火・土コース 各20人	4月～3月(4期)
武術太極拳教室	5歳以上 火・土コース 各20人	4月～3月(4期)

事業名	対象・定員	実施時期
少林寺拳法教室	小学生以上 火・金コース 各20人	4月～3月(4期)
姫路藩古武道講座	小学生以上	4月～3月(4回)

イ 健康講座

事業名	対象・定員	実施時期
走らないエアロ	一般 各回10人	4月～3月(週1回)
ステップエクササイズ	一般 各回10人	4月～3月(週1回)
自力整体	一般 各回33人	4月～3月(週1回)
パワーヨガ	一般 各回20人	4月～3月(週3回)
ウェーブストレッチング	一般 各回20人	4月～3月(週1回)
おはようストレッチ	一般 各回20人	4月～3月(週6回)
かんたんエアロ	一般 各回20人	4月～3月(週1回)
かんたんステップ	一般 各回16人	4月～3月(週1回)
ZUMBA 30	一般 各回20人	4月～3月(週1回)
ヒートアップファイティング(ボクシングエクササイズ)	一般 各回20人	4月～3月(週2回)
バーベルビート(リズムダンベル体操)	一般 各回16人	4月～3月(週2回)
ひきしめ体操	一般 各回10人	4月～3月(週2回)
ボディーケア(姿勢改善)	一般 各回15人	4月～3月(週2回)
バランスボール	一般 各回10人	4月～3月(週2回)
関節痛予防プログラム	一般 各回15人	4月～3月(週1回)
リセットコンディショニング(血流改善)	一般 各回15人	4月～3月(週1回)
青竹エクササイズ	一般 各回15人	4月～3月(週1回)
頭と体を元気に	一般 各回15人	4月～3月(週1回)
MS(メタボリック・シンドローム)改善・シェイプアップ	一般 各期15人	4月～3月(4期)
ヨガⅠ	一般 各期15人	4月～3月(4期)
ヨガⅡ	一般 各期15人	4月～3月(4期)
ピラティス講座(胸式呼吸)	一般 各期15人	4月～3月(4期)
小学生運動教室	小学1年生～3年生 各期15人	4月～3月(3期)
幼児運動教室	幼児(年少～年長) 各期15人	4月～3月(3期)
介護予防運動指導員養成講習会	一般 20人	4月～3月(1期)
TRXトレーニング(部隊式トレーニング)	一般 各回15人	4月～3月(3期各1回)
スクエアステップ指導員養成講習会	一般 各回15人	4月～3月(1期)

ウ 大会・イベント等

事業名	対象・定員	実施時期
兵庫武道祭	一般・武道団体等	11月3日
留学生、外国人観光客向け武道・日本文化体験	海外留学生・外国人観光客等	通年
なつやすみ一石二鳥 一文・電・両・道一	小中学生	学校夏季休業中の10日程度

事業名	対象・定員	実施時期
武道文化講座(日本文化(茶道)体験)	小学生以上	4月～3月(1回)
地域社会武道指導者研修会 (中学校武道必修化対策事業)	中学校保健体育科教員・武道指導者 各回40人	4月～3月(2回)
地方青少年武道錬成大会	小中高生 80人	4月～3月(1回)
武道指導者研修会	武道指導者 各80人	4月～3月(2回)
武道実技研修会	中高生 各回80人	4月～3月(2回)
稽古初め	希望武道団体	1月
しつけ講座 ―武道の心―	小中高校生・PTCA等 各回50人	希望日
武道相談	希望者	随時
食育ワークショップ (兵庫県学校給食・食育支援センター連携事業)	5歳以上 80人	4月～3月(1回)
柔道体験教室 (中学校武道必修化対策事業)	小学4年生～6年生 各期30人	4月～3月(2期)
剣道体験教室 (中学校武道必修化対策事業)	小学4年生～6年生 各期30人	4月～3月(2期)
なぎなた体験教室	5歳以上	4月～3月(1回)
障害者武道普及事業	障害者武道家、武道団体	随時
武道アスリートトレーニング支援事業	高校生以上(武道協議会から推薦の あった1団体10人まで) 120人	7月～3月

新

エ 令和2年度利用見込人員(延人員)

個人利用	48,000人
専用利用	457,000人
教室受講者等	13,000人
その他	12,000人
合 計	530,000人

(4) 兵庫県立弓道場管理運営事業

弓道の振興を通じ、青少年をはじめ広く県民の心身の健全な発達に寄与するため、弓道教室を実施する。

ア 普及・振興事業

事業名	対象・定員	実施時期
弓道教室	初心者平日コース	一般 15人
	初心者休日コース	中学生以上 30人
	経験者休日コース	有段者もしくは中・高・大学等での 経験者 10人

イ 令和2年度利用見込人員(延人員)

個人利用	1,000人
専用利用	21,000人
教室受講者等	500人
その他	4,000人
合 計	26,500人

2 健康増進施設の管理運営事業

兵庫県天王ダムスポーツガーデン管理運営事業

広く県民の健康増進と仲間づくりの場を提供することを目的として、兵庫県天王ダムスポーツガーデン(所在地：神戸市北区)の管理運営事業を実施する。

また、令和2年3月～8月にかけて、管理棟新築工事及び旧管理棟解体工事を実施し、施設利用者の便宜向上とともに、新たな顧客の拡充を図る。

ア 大会・イベント等

事業名	対象・定員	実施時期
第35回兵庫県知事杯天王ダムテニス大会	一般 100人程度	3月

イ 令和2年度利用見込人員(延人員)

テニス	一般利用	51,000人
	会員利用	4,700人
グラウンド	第一グラウンド	9,600人
	第二グラウンド	5,700人
合 計		71,000人

Ⅲ 予算の概要及び収支予算書

1 予算の概要

(単位：千円)

科 目	令和２年度	令和元年度	増 減	備 考
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	5,518	5,428	90	
(2) 特定資産運用収入	844	670	174	
(3) 受取会費収入	4,900	4,900	0	
(4) 登録料収入	3,500	3,500	0	
(5) 事業収入	4,150,122	3,696,816	453,306	
①指定管理者事業収入	79,985	77,988	1,997	武道館使用料収入の増 (道場改修工事終了)
②健康増進施設の管理運営事業収入	15,294	14,464	830	近隣大学の利用により使用料収入増
③スポーツ指導者養成事業収入	0	450	△ 450	委託先団体の収入へ
④総合型地域スポーツクラブ支援事業収入(旧SC21)	100	100	0	
⑤各種大会参加料等収入	600	1,600	△ 1,000	総合競技大会参加料の減
⑥指導者養成事業収入	1,450	500	950	スタートコーチ受講料収入の増
⑦学校給食物資収入	4,052,693	3,599,089	453,604	パンの１食売り開始による
⑧雑収入	0	2,625	△ 2,625	会計処理の変更による
(6) 補助金等収入	611,023	575,939	35,084	
①県受取補助金等収入	310,554	307,718	2,836	強化育成▲1,803 国体派遣3,657 運営費1,399 県民体育大会▲417 (負担金へ)
②県指定管理料収入	242,935	245,041	△ 2,106	各施設指定管理料の減額
③日スポ協補助金等収入	52,034	17,487	34,547	日韓青少年夏季スポーツ交流補助金
④日本スポーツ振興センター助成金収入	4,300	4,493	△ 193	
⑤民間助成金収入	1,200	1,200	0	グローリー助成金100万円 ユーハイム助成金20万円
(7) 負担金収入	10,286	9,800	486	県民体育大会負担金増
(8) 雑収入	3,070	636	2,434	会計処理の変更による
事業活動収入 (A)	4,789,263	4,297,689	491,574	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	4,654,622	4,157,367	497,255	
①県民スポーツ普及・振興事業支出	64,788	6,780	58,008	日韓青少年夏季スポーツ交流事業費 90周年記念事業費、ラジオ放送費の増
②スポーツ指導者養成事業支出	541	350	191	
③国民体育大会派遣事業支出	56,661	53,004	3,657	本国体の開催地が 茨城→鹿児島のため増
④選手育成・強化対策事業支出	208,048	209,851	△ 1,803	補助金の減
⑤スポーツ少年団事業支出	9,060	25,890	△ 16,830	
⑥学校給食・食育支援事業支出	3,986,830	3,532,794	454,036	パンの１食売り開始による
⑦指定管理施設の事業支出	315,844	316,599	△ 755	経費の削減
⑧健康増進施設の管理運営事業支出	12,850	12,099	751	
(2) 事務局管理費支出	113,494	120,979	△ 7,485	経費の削減による
事業活動支出 (B)	4,768,116	4,278,346	489,770	
収入－支出 (C) { (A) - (B) }	21,147	19,343	1,804	
法人税の支払額 (D)	982	909	73	
事業活動収支差額 (C) - (D)	20,165	18,434	1,731	

2 収支予算書

i 収支予算書（資金ベース）

（単位：千円）

科 目	令和2年度予算額	令和元年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
（1）基本財産運用収入	5,518	5,428	90
①基本財産利息収入	3,150	3,060	90
②基本財産受取賃借料収入	2,368	2,368	0
（2）特定資産運用収入	844	670	174
①特定資産受取利息収入	844	670	174
（3）受取会費収入	4,900	4,900	0
①加盟団体会費収入	4,900	4,900	0
（4）登録料収入	3,500	3,500	0
①スポーツ少年団登録料収入	3,500	3,500	0
（5）事業収入	4,150,122	3,696,816	453,306
①指定管理者事業収入	79,985	77,988	1,997
海洋体育館管理運営事業収入	21,600	21,600	0
円山川公苑管理運営事業収入	17,279	17,241	38
武道館管理運営事業収入	38,958	37,004	1,954
兵庫県立弓道場	2,148	2,143	5
②健康増進施設の管理運営事業収入	15,294	14,464	830
天王ダムスポーツガーデン管理運営事業収入	15,294	14,464	830
③スポーツ指導者養成事業収入	0	450	△ 450
④総合型地域スポーツクラブ支援事収入	100	100	0
⑤各種大会開催（参加料等）収入（スポ少）	600	1,600	△ 1,000
県スポーツ少年大会収入	350	350	0
県総合競技大会収入	0	1,000	△ 1,000
近畿競技別交流大会収入	250	250	0
⑥指導者養成事業収入（スポ少）	1,450	500	950
ジュニアリーダー養成講習会収入	100	100	0
認定員養成講習会収入	0	400	△ 400
スタートコーチ講習会受託収入(旧認定員スポ少)	1,320	0	1,320
アクティブチャイルドプログラム受講料収入	30	0	30
⑦学校給食物資収入	4,052,693	3,599,089	453,604
学校給食物資収入	4,052,653	3,598,949	453,704
食育受講料収入	40	140	△ 100
⑧雑収入	0	2,625	△ 2,625
（6）補助金等収入	611,023	575,939	35,084
①県受託料等収入	310,554	307,718	2,836
選手育成・強化対策事業収入	208,048	209,851	△ 1,803
国民体育大会派遣事業収入	56,661	53,004	3,657
運営費補助収入	45,845	44,446	1,399
県民体育大会開催費事業収入	0	417	△ 417
②県指定管理料収入	242,935	245,041	△ 2,106
兵庫県立海洋体育館 管理運営事業収入	26,895	25,370	1,525
兵庫県立円山川公苑 管理運営事業収入	83,532	85,079	△ 1,547
兵庫県立武道館 管理運営事業収入	125,454	127,778	△ 2,324
兵庫県立弓道場 管理運営事業収入	3,826	3,897	△ 71
兵庫県立武道館利用促進事業収入	3,228	2,917	311

科 目	令和２年度予算額	令和元年度予算額	増 減
③日スポ協補助金等収入	52,034	17,487	34,547
都道府県スポーツ指導者研修会収入	241	260	△ 19
公認指導員養成講習会収入	0	200	△ 200
ドーピング防止教育・啓発事業収入	185	185	0
国際交流事業収入（日韓青少年夏季スポーツ交流）	49,400	0	49,400
都道府県体協組織整備助成金収入（スポ少）	1,508	1,460	48
全国競技別交流大会委託料収入（スポ少）	0	14,482	△ 14,482
近畿種目別交流大会補助金収入	600	600	0
認定員養成講習会（スポ少新スタートコーチ）	0	200	△ 200
アクティブチャイルドプログラム（スポ少）	100	100	0
④日本スポーツ振興センター助成金収入	4,300	4,493	△ 193
スポーツ振興くじ助成事業収入	4,300	4,493	△ 193
⑤民間助成金収入	1,200	1,200	0
グローリー小学生育成財団助成金収入	1,000	1,000	0
ユーハイム体育・スポーツ振興会収入	200	200	0
（７）負担金収入	10,286	9,800	486
県民体育大会開催費事業収入	409	0	409
スポーツ安全協会兵庫県支部等負担金収入	9,877	9,800	77
（８）雑収入	3,070	636	2,434
受取利息収入	105	86	19
太陽光売電料収入	1,440	0	1,440
受取賃借料収入	275	0	275
受取出店料収入	550	0	550
受取損害負担金収入	150	0	150
雑収入	550	550	0
事業活動収入計（Ａ）	4,789,263	4,297,689	491,574
２ 事業活動支出			0
（１）事業費支出	4,654,622	4,157,367	497,255
①県民スポーツ普及・振興事業支出	64,788	6,780	58,008
市町スポーツ振興事業支出	900	900	0
兵庫県民体育大会支出	2,525	1,800	725
国際交流事業（日韓ロ市町体協分）	45	80	△ 35
総合型地域スポーツクラブ支援事業支出	1,526	1,100	426
体育功労者の表彰事業支出	1,500	1,450	50
広報事業支出（ラジオ放送含む）	2,667	150	2,517
県中学校体育連盟振興事業支出	700	700	0
生涯スポーツ県民ふれあい大会支出	210	200	10
日韓スポーツ交流事業（青少年夏季スポーツ交流）	49,400	100	49,300
ワールドマスターズゲーム2021関西	315	300	15
90周年記念事業支出	5,000	0	5,000
②スポーツ指導者養成事業支出	541	350	191
兵庫県スポーツ指導者研修会事業支出	241	240	1
公認コーチ1・コーチ2養成講習会支出（公認コーチ）	100	100	0
公認スポーツリーダー講習会支出	200	0	200
スポーツ指導者協議会補助事業	0	10	△ 10
③国民体育大会派遣事業支出	56,661	53,004	3,657

科 目	令和２年度予算額	令和元年度予算額	増 減
④選手育成・強化対策事業支出	208,048	209,851	△ 1,803
組織充実・強化事業支出	4,463	4,300	163
指導者養成事業支出	4,800	6,800	△ 2,000
選手強化・育成事業支出	151,000	150,155	845
選手サポート事業支出	2,285	3,096	△ 811
未来のスーパーアスリート支援事業	45,500	45,500	0
⑤スポーツ少年団事業支出	9,060	25,890	△ 16,830
各種大会開催事業支出	2,800	19,820	△ 17,020
指導者等養成事業支出	1,760	1,130	630
国際交流活動事業支出	200	1,200	△ 1,000
表彰事業支出	100	100	0
各種大会派遣事業支出	2,555	1,995	560
市町スポーツ少年団活動費事業支出	550	550	0
スポーツ少年団管理費支出	1,095	1,095	0
⑥学校給食・食育支援事業支出	3,986,830	3,532,794	454,036
学校給食用物資の供給事業支出	3,810,883	3,356,124	454,759
食育支援・地産地消事業支出	14,298	17,463	△ 3,165
食育支援センター人件費支出	101,108	97,383	3,725
食育支援センター管理費支出	60,541	61,824	△ 1,283
⑦公の施設の管理運営事業支出	315,844	316,599	△ 755
兵庫県立海洋体育館管理運営事業支出	48,650	50,940	△ 2,290
兵庫県立円山川公苑管理運営事業支出	100,652	102,320	△ 1,668
兵庫県立武道館管理運営事業支出	160,036	156,736	3,300
兵庫県立弓道場管理運営事業支出	6,506	6,603	△ 97
⑧健康増進施設の管理運営事業支出	12,850	12,099	751
天王ダムスポーツガーデン管理運営事業支出	12,850	12,099	751
(２) 事務局管理費支出	113,494	120,979	△ 7,485
人件費支出	76,370	80,090	△ 3,720
事務所費支出	37,124	40,889	△ 3,765
事業活動支出計 (B)	4,768,116	4,278,346	489,770
小計 (C) = (A) - (B)	21,147	19,343	1,804
法人税の支払額 (D)	982	909	73
事業活動収支差額 (E) = (C) - (D)	20,165	18,434	1,731
Ⅱ 投資活動収支の部			0
１ 投資活動収入			0
(１) 基本財産取崩収入	0	0	0
(２) 特定資産取崩収入	87,760	87,000	760
(３) その他固定資産取崩収入	0	0	0
投資活動収入計 (F)	87,760	87,000	760
２ 投資活動支出	0	0	0
(１) 基本財産取得支出	0	0	0
(２) 特定資産取得支出	23,743	19,342	4,401
(３) その他固定資産取得支出	87,760	87,000	760
投資活動支出計 (G)	111,503	106,342	5,161
投資活動収支差額 (H) = (F) - (G)	△ 23,743	△ 19,342	△ 4,401
Ⅲ 予備費支出 (I)	1,000	1,000	0
当期収支差額 (J) = (E) + (H) - (I)	△ 4,578	△ 1,908	△ 2,670

ii 収支予算書（内訳表/損益ベース）

（単位：千円）

科 目	公益目的事業会計	収益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1, 575	0	3, 943	5, 518
基本財産受取利息	1, 575	0	1, 575	3, 150
基本財産受取賃借料 給食 法人	0	0	2, 368	2, 368
特定資産運用益	422	0	422	844
受取会費	2, 450	0	2, 450	4, 900
事業収益	4, 126, 240	23, 882	0	4, 150, 122
受取使用料	60, 316	19, 046	0	79, 362
受取手数料	194	4, 836	0	5, 030
受取受講料	11, 027	0	0	11, 027
大会参加料収益	600	0	0	600
学校給食物資収益	4, 052, 653	0	0	4, 052, 653
ジュニアリーダー養成講習会収益（スポ少）	100	0	0	100
スタートコーチ講習会収益（スポ少）	1, 320	0	0	1, 320
アクティブチャイルドコーチ講習会収益（スポ少）	30	0	0	30
受取県補助金	293, 132	5, 501	11, 921	310, 554
選手育成・強化対策事業収益	208, 048	0	0	208, 048
国民体育大会選手団派遣事業収益	56, 661	0	0	56, 661
運営費補助収益	28, 423	5, 501	11, 921	45, 845
受取日スポ協補助金等	52, 034	0	0	52, 034
兵庫県スポーツ指導者研修会収益	241	0	0	241
ドメイン防止教育・啓発事業収益	185	0	0	185
日韓スポーツ交流事業（青少年夏季交流）	49, 400	0	0	49, 400
都道府県体協組織整備（スポ少）	1, 508	0	0	1, 508
近畿競技別交流大会（自県開催）（スポ少）	600	0	0	600
アクティブチャイルドプログラム講習会（スポ少）	100	0	0	100
受取県指定管理料	215, 521	20, 127	7, 287	242, 935
受取民間助成金（グロリー：スポ少 ユーハイム：スポクラ21）	1, 200	0	0	1, 200
受取日本スポーツ振興センター助成金	4, 300	0	0	4, 300
受取負担金	9, 409	877	0	10, 286
県民体育大会開催負担金	409	0	0	409
スポ安・土木・中高体連等受取負担金	9, 000	877	0	9, 877
受取登録料 スポ少	3, 500	0	0	3, 500
雑収益	1, 591	39	1, 440	3, 070
受取利息 その他固定資産利息	105	0	0	105
太陽光発電量 法人	0	0	1, 440	1, 440
受取賃借料	275	0	0	275
受取出店料	550	0	0	550
受取損害負担金	150	0	0	150
その他雑収入 広告・キャンセル等	511	39	0	550
経常収益計	4, 711, 374	50, 426	27, 463	4, 789, 263

科 目	公益目的事業会計	収益目的事業会計	法人会計	合 計
(2)経常費用				
役員報酬	11,018	1,087	6,755	18,860
給料手当	212,150	14,855	5,696	232,701
退職給付費用	3,768	329	91	4,188
福利厚生費	47,790	5,366	3,228	56,384
推進員給与手当	8,518	0	0	8,518
臨時雇賃金	28,727	3,233	166	32,126
諸謝金	13,392	0	1,750	15,142
旅費交通費	54,270	290	800	55,360
県登録什器備品費	500	0	0	500
消耗品費	26,728	97	1,400	28,225
修繕費	15,241	1,130	0	16,371
印刷製本費	6,416	41	1,100	7,557
光熱水料費	54,527	4,217	962	59,706
燃料費	860	0	0	860
会議費	1,862	0	260	2,122
通信運搬費	6,205	38	0	6,243
保険料	3,896	114	400	4,410
支払手数料	14,378	167	193	14,738
交際費	180	0	44	224
委託費	97,785	9,652	3,564	111,001
賃借料	25,088	157	290	25,535
支払負担金	4,939	0	40	4,979
減価償却費	16,772	2,151	0	18,923
支払補助金	248,396	0	0	248,396
租税公課	2,952	135	0	3,087
学校給食物資費	3,810,883	0	0	3,810,883
経常費用計	4,717,241	43,059	26,739	4,787,039
当期経常増減額	△5,867	7,367	724	2,224
2. 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
過年度修正益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0	0
他会計振替額	3,563	△ 3,563	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,304	3,804	724	2,224
法人税・住民税及び事業税	0	982	0	982
当期一般正味財産増減額	△ 2,304	2,822	724	1,242

※資金調達の予定無し。